

CPU を変更せずに自社製品にディスプレイを付けるための方法

自社製品（測定器や FA 機器など）に新しくディスプレイ（表示部）を付与するときの 4 つの課題とその課題を解決するエプソンの LCDC 活用方法についてまとめた資料です。LCDC は、CPU を変更することなくディスプレイ（表示部）を付与できますので、LCDC がどういった課題解決につながるのか？を詳しくご紹介しています。今後、表示部をつけて製品力強化をしたい場合などは、本資料をぜひご参考にしてください。

[この資料をダウンロードする>>](#)

● 4つの課題

- (1) 今使っている CPU は LCD インターフェースを持っていない
- (2) 今使っている CPU は一応 LCD インターフェースを持っているが十分な機能が用意されていない
- (3) ディスプレイシステムは今回が初めてのため、実現できるかどうか不安
- (4) 新たに追加する部品が長期的に生産されないと困る

この製品に新しくディスプレイ表示をつける際の課題 EPSON

製品に新しくディスプレイを付与する場合、下記のような課題に直面します。

課題1	今使っているCPUはそもそもLCDインターフェースを持っていない	CPUにLCDインターフェースがないため外部LCD(ネジ)の取扱ができない。
課題2	今使っているCPUは一応LCDインターフェースを持っているが十分な機能が用意されていない	CPUにLCDインターフェースが備わっているものの色数・解像度の不足やその他画像処理機能が足りないため所望の表示が実現できない。
課題3	ディスプレイシステムは今回が初めてのため、実現できるかどうか不安	エプソンのLCDを使ったことなく、表示システムを開発するのに十分な資料が用意されているかどうかわからず不安。
課題4	新たに追加する部品が長期的に生産されないと困る	生産開始後、長期間にわたり継続して出荷しなければならないため、部品の入手に不安があると困る。

● 資料の主な掲載内容

1. 新規に表示を付ける際の 4 つの課題
 - (ア) 課題 1 : 今使っている CPU はそもそも LCD インターフェースを持っていない
 - (イ) 課題 2 : 今使っている CPU は一応 LCD インターフェースを持っているが十分な機能が用意されていない
 - (ウ) 課題 3 : ディスプレイシステムは今回が初めてのため、実現できるかどうか不安
 - (エ) 課題 4 : 新たに追加する部品が長期的に生産されないと困る
2. 4 つの課題を解決する LCDC 活用方法
 - (ア) 課題 1 を解決する方法
 - (イ) 課題 2 を解決する方法
 - (ウ) 課題 3 を解決する方法
 - (エ) 課題 4 を解決する方法
3. エプソンの LCDC の画像処理機能について
4. LCDC が活用できるアプリの例
5. LCDC のラインナップ概要

[この資料をダウンロードする>>](#)